

岩手・宮城内陸地震から1年

「第6回花山復興市」を開催します！！

【花山の地場製品の販売、パネル展、宮城県内「道の駅」の出店など盛沢山】

6月13日、14日に道の駅「路田里はなやま」で、「第6回花山復興市」が開催されます。復興市では、地元花山の特産品や新鮮野菜などの販売、14日には宮城県内の各「道の駅」も出店し復興市を支援します。また、宮城県北部土木事務所、宮城県北部土木事務所栗原地域事務所と国土交通省北上川下流河川事務所では、「岩手・宮城内陸地震関連パネル展」を開催し、道路災害の復旧状況や砂防事業による河道閉塞（天然ダム）の復旧状況などについて紹介します。

1. 日時

平成21年 6月13日(土)・14日(日)の両日 10時～15時

2. 場所

道の駅「路田里はなやま」

住所：栗原市花山本沢北ノ前112-1 (TEL：0228-56-2265)

3. 内容

- ① 復興市全般 …… 別紙のとおり
- ② 「岩手・宮城内陸地震関連パネル展」

砂防関係：迫川及び三迫川で発生した河道閉塞（天然ダム）の復旧状況・別紙のとおり

道路関係：国道398号、県道築館栗駒公園線等の復旧状況

【発表記者會】 宮城県政記者クラブ、東北電力記者クラブ、東北専門記者會
石巻記者クラブ、古川記者クラブ、

問 い 合 わ せ 先

【復興市全般（パネル以外）に関すること】

○復興市実行委員会 「道の駅」路田里 はなやま【自然薯の館】
店長 三浦勇市 電話 0228-56-2265

【パネル展示（道路）に関すること】

○宮城県北部土木事務所 道路管理班
電話 0229-91-0734（ダイヤルイン）
○宮城県北部土木事務所栗原地域事務所 道路管理班
電話 0229-22-2179（ダイヤルイン）

【パネル展示（砂防）に関すること】

○国土交通省 東北地方整備局 北上川下流河川事務所
電話 0225-95-0194（代表）
副所長（技術） 柴田 富士男（内線205）
調査課長 斎藤 茂則（内線351）

復興元年

第6回花山復興市

【花山のそばだんご・イワナまつり】

岩手・宮城内陸地震から一年、皆様の暖かいご支援誠にありがとうございました。栗原市花山は復興に向けて頑張りを続けます。

今回は花山の後藤農場で栽培したそば粉100%で作った元祖「そばだんご」と花山の野口養魚場で育てた「イワナの塩焼き」、花山の佐々木農場で栽培した肉厚の椎茸の試食販売をします。また、花山復興の会「がんばっぺ」が感謝の気持ちを込めて“餅つき”をします。また、13日は花山産の野菜や栗原市内の物産やその他の協賛店が出展し、14日は宮城県内の各【道の駅】からオリジナル商品が出展されます。名物「御番所豆腐」は両日とも販売します。

花山のそば職人・後藤正幸さんが作る
元祖そばだんご



そばだんご一杯300円

花山の野口養魚場で育った 美味しいイワナ



イワナの塩焼き

一本500円(1日限定100本)

自然薯の栽培でお馴染み
佐々木和男さんが育てた「肉厚しいたけ」



生椎茸 一袋300円～試食販売します。

花山復興の会「がんばっぺ」
感謝の気持ちを込めた“振舞い餅”



午前11時～ 先着200食

※上記の写真はイメージです。

日時 平成21年6月13日(土)、14日(日) 午前10時～午後3時

場所 栗原市花山字本沢北ノ前112-1

道の駅 路田里はなやま「自然薯の館」駐車場

主催 復興市実行委員会、花山震災復興の会「がんばっぺ」

後援 栗原市、栗原市観光物産協会、宮城道の駅連絡会

事務局 復興市実行委員会(一迫花山商工会)

お問い合わせ先 0228-56-2265 自然薯の館 三浦、兵藤

◎復興市は岩手県一関市道の駅蔵美溪で、同時開催いたします。

「岩手・宮城内陸地震関連パネル展」

河道閉塞(天然ダム)復旧状況～あれから1年～

地震及び災害復旧の概要

平成20年6月14日8時43分に発生した「岩手・宮城内陸地震」により、岩手県及び宮城県にまたがる栗駒山系周辺では、大規模な崩壊や地すべりが発生し、15カ所の河道閉塞(天然ダム)が確認されました。このうち、決壊により下流への氾濫の恐れが高く、早急に対策が必要な9カ所について、岩手・宮城両県知事からの強い要請を受け、国土交通省が直轄砂防災害関連緊急事業を事業区域外で実施しました。

宮城県側においては、北上川下流河川事務所が事業を担当し、地震発生後4日目の6月18日から工事に着手しました。平成20年度の復旧状況としては、迫川の浅布地区及び小川原地区は、仮排水路により流路を確保することとし、24時間態勢で工事を行い、浅布地区は6月25日に、小川原地区は27日に通水しました。温湯地区は、流下してくる土石流を待ち受けるため、下流のえん堤の除石を行い、湯ノ倉温泉地区については、排水ポンプにより水位を下げ、仮排水路を施工しました。また、三迫川の栗駒沼倉地区及び沼倉裏沢地区については、流路を確保する工事を行いました。

平成21年度からは、本復旧にむけて事業を継続するとともに、新たに創設された、「応急対策に引き続き一定計画に基づき実施する工事についても、高度な技術力を必要とする場合等において、短期・集中的に砂防設備等の整備を国直轄により実施する直轄特定緊急砂防事業」を概ね5年間で実施する予定です。

湯浜地区

地震直後の崩壊状況



浅布地区

地震直後の崩壊状況



H21. 5. 15撮影(H20. 6. 25 仮排水路通水)



仮排水路通水状況(H20. 7. 1 撮影)



小川原地区

地震直後の崩壊状況



H21. 5. 15撮影(H20. 6. 27 仮排水路通水)



仮排水路通水状況



温湯地区

えん堤上流の崩壊状況



除石の状況



H20. 7. 20 除石開始



湯ノ倉温泉地区

崩壊状況



越流侵食状況 (H20. 10. 25撮影)



帯工設置状況



沼倉裏沢地区・栗駒沼倉地区

地震直後の崩壊状況



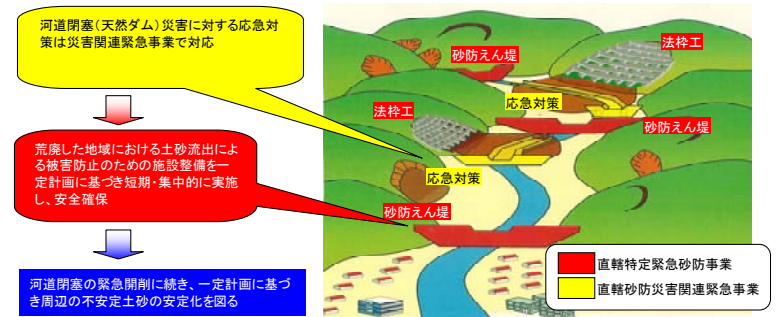
地震直後の崩壊状況



沼倉裏沢地区

栗駒沼倉地区

【直轄特定緊急砂防事業のイメージ】



国土交通省 東北地方整備局
北上川下流河川事務所